暗号化通信(TLS)バージョンアップ対応について(介護保険)

電子請求受付システムにおいて、請求情報送信やブラウザからのアクセス等、サーバとの 通信時に通信内容を保護するために使用している暗号化通信のセキュリティを強化します。

(1) 概要

【現在】<u>TLS1.0、1.1 及び 1.2 いずれも通信可能となっている</u>



【変更後(令和3年4月以降)】TLS1.2のみ通信が可能となる



- (2) セキュリティ強化対応に伴う事業所での作業について 事業所で必要となる作業は以下のとおりです。
 - ① バージョンアップ版 統合インストーラのインストール
 - ・ <u>伝送通信ソフト(介護伝送ソフト)をお使いの場合</u>
 令和3年4月頃にセキュリティ強化に対応した、バージョンアップ版の統合インストーラをリリース予定です。
 バージョンアップ版がリリースされましたら、お使いのパソコンにインストールを行ってください。
 詳細な手順等については、リリース時にお知らせいたします。
 - ・
 伝送通信ソフト(介護伝送ソフト)
 以外の伝送ソフトをお使いの場合
 お使いの伝送ソフトによって、対応時期やバージョンアップ方法が異なるため、
 お使いのソフトの問合せ窓口へご確認ください。
 - 代理人や本部に請求を委託(依頼)している場合
 事業所で国保連合会への請求情報送信を行っていない場合、セキュリティ強化に
 伴う設定等の作業は発生しません。
 - ② Internet Explorer のセキュリティ設定の確認

お使いのパソコンの Internet Explorer が、TLS1.2 での通信が可能な設定となっているかご確認ください。 確認手順につきましては、「Internet Explorer のセキュリティ設定の確認方法について」をご確認ください。

Internet Explorerのセキュリティ設定の確認方法について

概要	電子請求受付システムにおいて、請求情報の送信時等、サーバとの通
	信時に、通信内容を安全に保護するために使用している暗号化通信の
	セキュリティを強化します。この対応により、Internet Explorer のイ
	ンターネットオプションの設定によってはエラー画面(※1)が表示さ
	れ、電子請求受付システムにアクセスできない場合があります。
対応方法	Internet Explorer のインターネットオプションの《詳細設定》タブの
	設定内容を確認し、[TLS 1.2] を有効にすることで電子請求受付シス
	テムにアクセスできるようになります。
	なお、設定の内容はお使いの Internet Explorer のバージョン(※2)を
	ご確認の上、実施をお願いいたします。

※1 以下のようなエラー画面が表示される場合があります。



- ※2 各 OS で利用可能な Internet Explorer のバージョンは、以下の通りです。
 - ・ Windows 8.1 及び 10 の場合 Internet Explorer 11

以下の手順に従って、Internet Explorer のインターネットオプションの設定を確認してください。 なお、管理者権限のあるアカウントで作業を行ってください。

(1) Internet Explorer を起動します。



(2) メニューバーの《ツール(T)》→《インターネットオプション(O)》をクリックします。

50) 🦉 📃					- C
6			× 📑			
ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	お気に入り(A)	ツール(T) ヘルプ(H)		
				閲覧履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del	
				InPrivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P	
				追跡防止を有効にする(K)		
				ActiveX フィルター(X)		
				接続の問題を修正(C)		
				最終閲覧セッションを再度開く(S)		
				サイトをアプリ ビューに追加(A)		
				ダウンロードの表示(N)	Ctrl+J	
				ポップアップ ブロック(P)	>	
				Windows Defender SmartScreen フィルター(T)	>	
				メディア ライセンスの管理(M)		
				アドオンの管理(A)		
				互换表示設定(B)		
				このフィードの受信登録(F)		
				フィード探索(E)	>	
				パフォーマンス ダッシュボード	Ctrl+Shift+U	
				F12 開発者ツール(L)		
				OneNote リンク ノート(K)		
				OneNote に送る(N)		
				Web サイトの問題を報告(R)		
				インターネット オプション(O)		



(3) 《詳細設定》タブをクリックします。

以下の通り、《セキュリティ》欄の設定内容を確認します。

インターネ	ット オプション					?	×	
全般 設定	セキュリティ ✓ DOM 2	プライバシー ストレージを有き	コンテンツ 効にする	接続	プログラ	ム詳細設定	^	
	 ☐ Internet ✓ POST (I SSL 3.0 ✓ TLS 1.1 ✓ TLS 1.2 ☐ TLS 1.3 ✓ Windo ✓ サーバー ✓ ダウンロ ✓ ネイティ ☐ ブラウザ 	tt Explorer で D送信が POS を使用する を使用する の使用 の使用 する(ws Defender の証明書くづ ブ XMLHTTP ーを閉じたとき	アクセスした T を許可しな 試験段階) · SmartScree 功を確認する ラムの署名を サポートを有	ナイトにト いゾーン en を有ず * 恋する ry Inter	ーラッキング推 にリダイレク 効にする 5 net Files] J	空否要求を送信す トされた場合に警 フォルダーを空にする		 [TLS 1.2]の設定が有効になっていることを確認します。 設定が有効になっていない場合、 チェックを入れ、[適用]をクリックし、[OK]をクリックして、設定を有効にします。その後、Internet Explorerを再起動します。
Interr Int J	コンピューターの: net Explorer (ternet Explore ラウザーが不安。	再起動後に有 D設定をリセッ erの設定を既 定な状態にな	対になります ト 定の状態に った場合にの OK	リセットしみ、この	詳細 ます。 設定を使っ キャン	设定を復元(R) リセット(S) てください。 セル 適		



インターネットオプションの設定の確認手順は以上となります。